

平成27年度土木学会東北支部 技術研究発表会プログラム(概略版)

【ご注意】

- ・このプログラムは概略版です。変更が生じる場合がございますので、ご了承ください。
- ・当日の発表順番は、発表者に後日送付(2月25日発送予定)の冊子版プログラムで必ず確認してください。

開催日:平成28年3月5日(土)
会 場:岩手大学

公益社団法人土木学会東北支部

平成27年度東北支部技術研究発表会会場司会者一覧(開催:岩手大学)

部門	会場	教室	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
I	I-1	G42			10:20-12:00 大西弘志 (岩手大学) I-1~I-10		13:00-14:20 李相勲 (東北学院大学) I-11~I-18		14:40-15:50 後藤文彦 (秋田大学) I-19~I-25	
	I-2	G48					12:40-14:20 岩熊哲夫 (東北大学) I-26~I-35		14:40-16:20 杉田尚男 (八戸工業高等専門学校) I-36~I-45	
II	II-1	G18	9:00-10:30 呉修一 (東北大学) II-1~II-9		10:50-12:20 小森大輔 (東北大学) II-10~II-18		13:00-14:20 手塚公裕 (日本大学) II-19~II-26		14:50-16:20 川越清樹 (福島大学) II-27~II-35	
	II-2	G19			10:50-12:20 小笠原敏記 (岩手大学) II-36~II-44		13:00-14:30 柳川竜一 (岩手大学) II-45~II-53		14:50-16:20 三戸部佑太 (東北大学) II-54~II-62	
	II-3	G28	9:30-10:30 福本潤也 (東北大学) II-63~II-68		10:50-12:20 金山進 (日本大学) II-69~II-77				14:50-16:10 渡辺 一也 (秋田大学) II-78~II-85	
	II-4	G29			10:50-12:20 井良沢道也 (岩手大学) II-86~II-94		13:00-14:30 梅田信 (東北大学) II-95~II-103		14:50-16:10 朝岡良浩 (日本大学) II-104~II-111	
III	III-1	G45			10:40-12:00 大河原正文 (岩手大学) III-1~III-8		13:00-14:30 金子賢治 (八戸工業大学) III-9~III-17		14:50-16:10 河井正 (東北大学) III-18~III-25	
	III-2	G46			10:40-12:00 荻野俊寛 (秋田大学) III-26~III-33		13:00-14:30 山口晶 (東北学院大学) III-34~III-42		14:50-16:10 山川優樹 (東北大学) III-43~III-50	
IV	IV-1	G21	9:00-10:30 森田哲夫 (東北工業大学) IV-1~IV-9		10:50-12:20 青木俊明 (東北大学) IV-10~IV-18		13:00-14:30 奥村誠 (東北大学) IV-19~IV-27		14:50-16:10 菊池輝 (東北工業大学) IV-28~IV-35	
	IV-2	G22			10:40-12:10 齊藤充弘 (福島工業高等専門学校) IV-36~IV-44		13:00-14:30 日野智 (秋田大学) IV-45~IV-53		14:50-16:10 長谷川裕修 (秋田工業高等専門学校) IV-54~IV-61	
V	V-1	G31			10:30-12:00 皆川浩 (東北大学) V-1~V-9		13:00-14:20 上原子晶久 (弘前大学) V-10~V-17		14:50-16:10 小山田哲也 (岩手大学) V-18~V-25	
	V-2	G41					13:00-14:20 庭瀬一仁 (八戸工業高等専門学校) V-26~V-33		14:50-16:10 子田康弘 (日本大学) V-34~V-41	
VI	VI-1	G35	9:00-10:10 菊池英雄 (東日本旅客鉄道(株)) VI-1~VI-7		10:30-12:00 相川信之 (東日本旅客鉄道(株)) VI-8~VI-16		13:00-14:30 中村貴志 (東日本旅客鉄道(株)) VI-17~VI-25		14:50-16:10 高橋明彦 (陸奥テックコンサルタント(株)) VI-26~VI-33	
	VI-2	G36			10:30-12:00 新銀武 (株)中央コーポレーション VI-34~VI-42		13:00-14:20 石原慎太郎 (みらい建設工業(株)) VI-43~VI-50		14:50-16:10 安川義行 (東日本高速道路(株)) VI-51~VI-58	
VII	VII-1	G1	9:00-10:20 石川奈緒 (岩手大学) VII-1~VII-8		10:40-12:00 宮内啓介 (東北学院大学) VII-9~VII-16		13:00-14:30 中野和典 (日本大学) VII-17~VII-25		14:50-16:10 増田周平 (秋田工業高等専門学校) VII-26~VII-33	
	VII-2	G2	9:00-10:20 伊藤歩 (岩手大学) VII-34~VII-41		10:40-12:00 久保田健吾 (東北大学) VII-42~VII-49		13:00-14:20 渡部徹 (山形大学) VII-50~VII-57		14:50-16:10 鈴木拓也 (八戸工業大学) VII-58~VII-65	

休憩室 G23, G43
 本部 G33
 受付 エントランスホール

◇平成 27 年度技術研究発表会発表要項◇

1. 発表者は、当該セッション開始 10 分前に必ず司会者と打ち合わせしてください。
2. 代理発表は、原則認めません。
3. 発表時間
 - ・ 1 つの発表時間は 7 分、質疑応答は 3 分の合計 10 分です。
 - ・ 発表中の時間の通知
 - 第一鈴 発表時間終了の 2 分前（開始から 5 分）
 - 第二鈴 発表時間終了時（開始から 7 分）
 - 第三鈴 質疑応答終了時（開始から 10 分）
 - ※発表終了の合図は第二鈴です。発表の途中であってもやめていただきます。
4. 当日受付ではプログラムを配布いたしませんので、発表者は、支部ホームページ等でプログラムを確認してください。
5. その他、司会者の指示にしたがってください。

◇平成 27 年度技術研究発表会の発表方法について◇

- ・ 発表においては、各自発表者がパーソナルコンピューター（以下、P C）」を持参してください。
- ・ 各会場に「電子式モニター切替器（15 ピン仕様）」・「液晶プロジェクター」・「接続コード」および「ポインター（差し棒含む）」が用意されており、P C の操作は原則講演者自身が行ってください。
- ・ 休憩時間中（もしくは各自の発表セッションの前）に、P C を切替器に接続し、動作確認を必ずしておいてください。
- ・ 原則的に、ファイルのオープン等の発表準備に要した時間は各自の発表時間に含まれます。進行をスムーズに行うため、休憩時間中の動作確認をお願いします。
- ・ 念のため発表用のファイルを保存した U S B メモリーを持参願います。

発表に関するお問い合わせ：

公益社団法人土木学会東北支部

〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-5-1 オーク仙台ビル 3 階

Tel 022-222-8509 E-mail jsce-th@tohokushibu.jp

【発表部門】

※平成26年度より一部変更となりましたのでご注意願います。

第Ⅰ部門	1. 応用力学、2. 構造工学、3. 鋼構造、4. 地震工学、5. 耐震工学、6. 風工学など
第Ⅱ部門	1. 水理学・環境水理等、2. 水文学・水資源・河川工学、3. 海洋・港湾・海岸工学 (「河川の水環境」「閉鎖水域環境」に関して、主な論点が化学的水質にあるものは、 第Ⅶ部門の水環境に移行します。)
第Ⅲ部門	1. 地盤材料・一般、2. 地盤の挙動、3. 地盤と構造物、4. 地盤防災、5. 地盤環境 (主な論点が地盤工学に関するものであること)
第Ⅳ部門	1. 土木計画、2. 地域都市計画、3. 国土計画、4. 交通計画、5. 交通工学、 6. 景観・デザイン、7. 土木史、8. 測量
第Ⅴ部門	1. 土木材料、2. 舗装工学、3. コンクリート工学/構造、4. 木材工学
第Ⅵ部門	1. 建設事業計画、2. 設計、3. 調達、4. 施工(技術)、5. 施工(管理)、6. 維持・管理、 7. 建設マネジメント (主な論点が建設工事に関するものであること)
第Ⅶ部門	1. 環境計画、2. 環境システム、3. 用排水システム、4. 廃棄物、 5. 土壌・水環境(魚類を除く生物学的・化学的な動態解析と環境改善技術)、 6. 大気環境・騒音振動

【会場案内】

学生センターA棟
 受付（1F エントランスホール）
 講演会場（I～VII）
 休憩室（2F G23, 4F G43）
 発表会本部（3F G33）



<http://jinsha.iwate-u.ac.jp/map/>

中央学生食堂 1F
 カフェテリア（11:30～13:30）
 麺コーナー（11:30～13:30）
 学生会館 1F
 購買中央店（10:00～15:00）

中央学生食堂 2F
 懇親会会場（インシーズン）



<http://web-pamphlet.jp/iwate-u/2016p/#page=1120>

○バス利用

(盛岡駅前バスターミナル 11 番のりば)

- ・岩手県交通バス 上田線「松園バスターミナル」行きで「岩手大学前」下車 徒歩 1 分
- ・岩手県交通バス 桜台団地線「桜台団地」行きで「岩手大学前」下車 徒歩 1 分

○タクシー利用

盛岡駅から約 2km 約 10 分

○徒歩

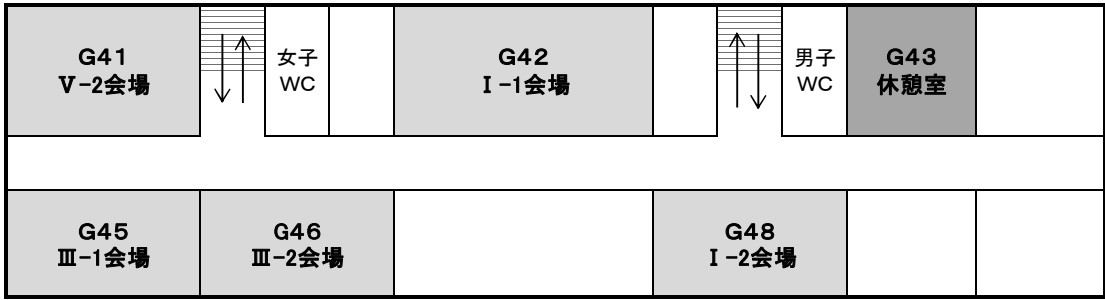
盛岡駅から約 25 分

■国立大学法人 岩手大学

岩手県盛岡市上田三丁目 18 番 8 号 (TEL 代表 019-621-6006)

会場見取図

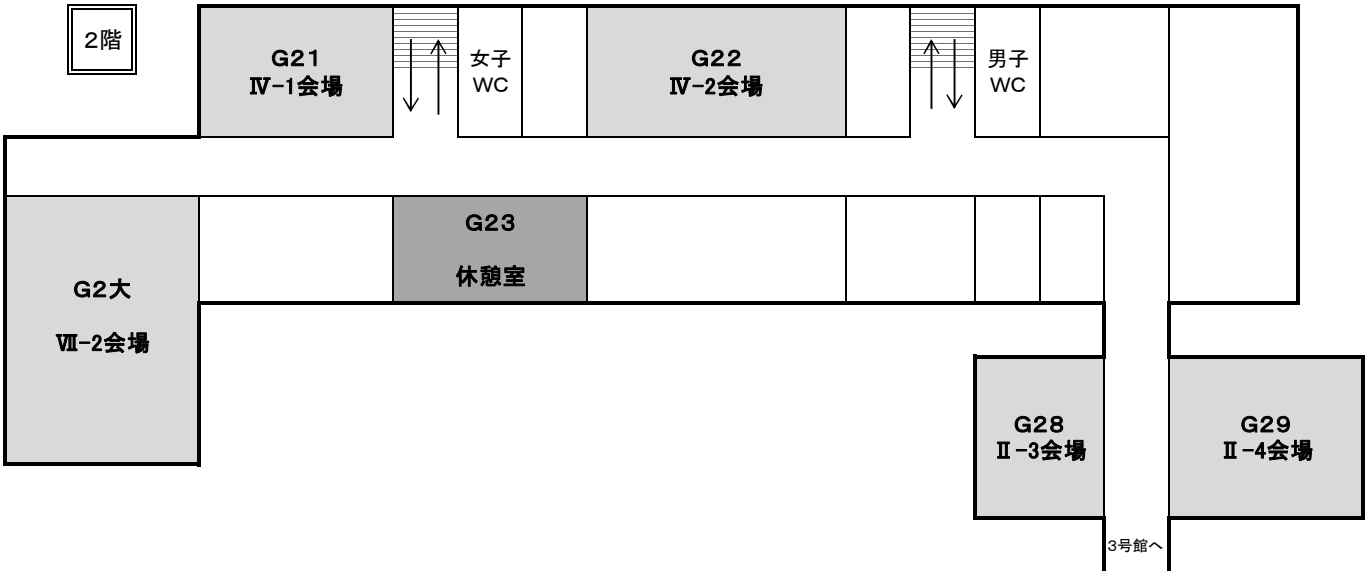
4階



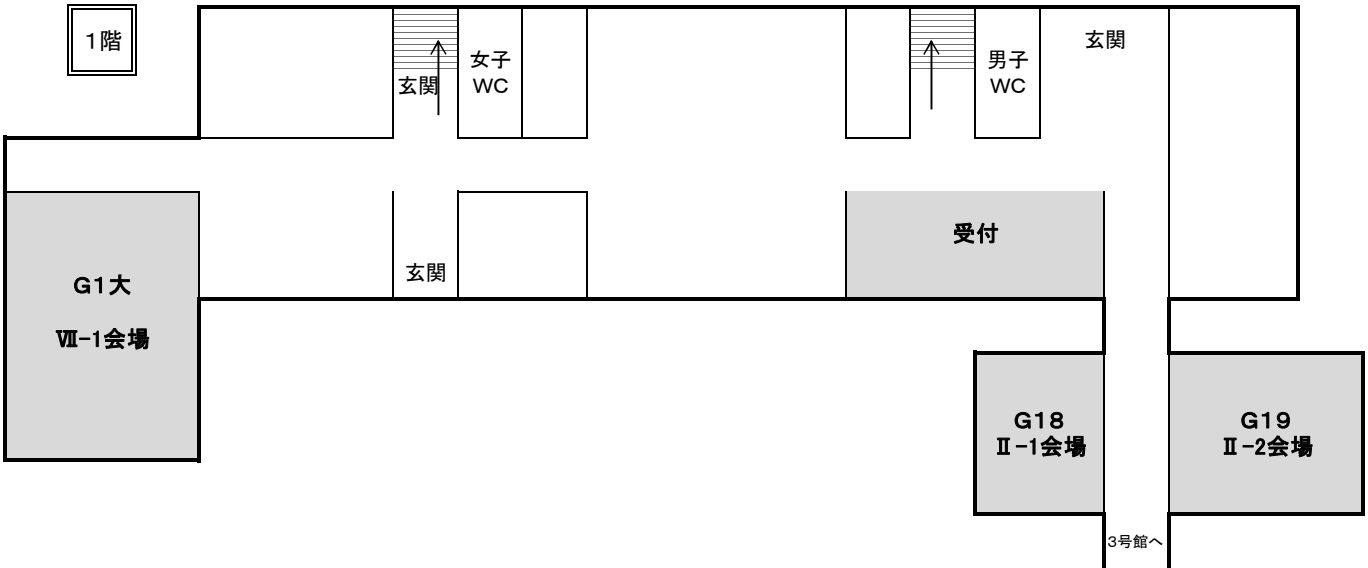
3階



2階



1階



懇親会

日 時：平成28年3月5日（土） 16:45～18:45

場 所：レストラン・インシーズン

岩手大学 中央学生食堂 2F（会場案内参照）

岩手県盛岡市上田3丁目18-34 TEL.019-651-2421

会 費：3,000円（学生1,000円）

会場 発表順	会場・時間・座長 タイトル	講演者	
I-1会場	G42教室 10:20-12:00 大西 弘志(岩手大学工学部社会環境工学科)		
(I-1)	鋼トラス橋のリダンダンシー解析における部材破断の動的効果に関する基礎的検討	東北大学大学院	瀧本 耕大
(I-2)	衝撃応答解析を用いた既設鋼桁橋の動的挙動特性の解析的検討	岩手大学	陳 錚
(I-3)	3次元FEM解析を用いた高齢化鋼桁橋の静的挙動特性の解析的検討	岩手大学大学院	岩村 優希
(I-4)	大規模改修後の九年橋の静的載荷試験	岩手大学	佐々木 健史郎
(I-5)	動的載荷試験に基づく九年橋補修後の固有振動数評価	株式会社土木技研	遊田 勝
(I-6)	動的載荷試験に基づく九年橋補修後の動的挙動特性の検討	株式会社土木技研	小崎 慎一郎
(I-7)	静的載荷試験に基づく補修後九年橋4主桁部部の静的挙動特性の検討	一般財団法人橋梁調査会	千葉 陽子
(I-8)	北上市九年橋の改修工事の歴史的変遷について	北上市	杉澤 康友
(I-9)	疲労き裂の発生による主応力の挙動変化	岩手大学	三浦 真季
(I-10)	支点拘束の可能性を有する小規模鋼桁橋の温度変化による挙動と解析	岩手大学大学院	近藤 直輝
I-1会場	G42教室 13:00-14:20 李 相勲(東北学院大学工学部環境建設工学科)		
(I-11)	Salome-Mecaを用いたFEM実習	秋田大学	近藤 高誉
(I-12)	3Dプリンターを利用した木製応急トラス橋の模型試験	秋田大学	伊藤 孝基
(I-13)	屋根部材も構造部材として寄与する屋根付き木橋の提案	秋田大学	菊地 浩貴
(I-14)	小型FWD試験における道路橋床版の加速度計測結果	岩手大学大学院	千田 昌磨
(I-15)	61年供用された鋼道路橋(開運橋)の塗膜調査	岩手大学	山崎 稜介
(I-16)	ボックスカルバートに六角形を使用した形状改善	八戸工業大学	赤石 恵利奈
(I-17)	橋梁への開孔床版設置による津波力低減効果	八戸工業大学	小谷 晃司
(I-18)	斜張併用吊橋における斜めケーブル効果に関する研究	八戸工業大学	渡辺 勇次
I-1会場	G42教室 14:40-15:50 後藤 文彦(秋田大学大学院工学資源学研究所)		
(I-19)	大規模補修後の橋梁に対する小型FWD試験	岩手大学	大内 皓平
(I-20)	ハンドレイアップ型材で構成したGFRP梁の曲げ強度	岩手大学	栗田 真輝
(I-21)	端部補強鋼板を用いたディープビーム部材のせん断挙動についての研究	岩手大学	渡邊 雄大
(I-22)	小型FWD試験による既設橋梁床版の振動特性に関する調査	岩手大学大学院	三東 豪士
(I-23)	橋梁計画における3次元データを用いた景観シミュレーションの有効性について	株式会社昭と土木設計	佐々木 高志
(I-24)	AFRP・コンクリート間の付着性改善について	岩手大学	柏 翔悟
(I-25)	低周波数域の表示によるコンクリート床版に対する損傷度の可視化	東北学院大学	佐野 友亮
I-2会場	G48教室 12:40-14:20 岩熊 哲夫(東北大学大学院工学研究科)		
(I-26)	非構造格子を用いた安定化有限要素法による雪崩の流動解析	東北大学	山口 裕矢
(I-27)	極限荷重解析法による亜炭廃坑空洞の安定性評価	東北大学	渡辺 有
(I-28)	CFRC製インバート工の最適設計に関する数値的検討	東北大学	稲葉 紅子
(I-29)	トポロジー最適化による材料微視構造の靱性最大化	東北大学	小川 竣
(I-30)	弾性モデルに用いる応力速度間の微小変形状態におけるせん断抵抗特性の違い	東北大学	藤本 真明
(I-31)	微小変形理論と超弾性構成則に基づく拡張下負荷面モデルの定式化と繰返し負荷挙動予測	東北大学	井口 拓哉
(I-32)	結合力モデルを用いた共回転定式化による大変位・大回転破壊解析手法	東北大学	鈴木 峻
(I-33)	樹脂およびゴムを用いた橋梁用緩衝材のエネルギー吸収性能に関する基礎的研究	東北大学	岸 正泰
(I-34)	複合材料弾塑性挙動の架空母材と逐次計算法を用いた森・田中平均手法の提案	東北大学大学院	鈴木 貴大
(I-35)	砂質土の立方体供試体の3次元変形における分岐・局所化挙動	東北大学	浅野 勝思
I-2会場	G48教室 14:40-16:20 杉田 尚男(八戸工業高等専門学校建設環境工学科)		
(I-36)	被害地震に先行する地殻変動の活性化変化 —3.11巨大地震の例—	東北工業大学	神山 真
(I-37)	BUILDING DAMAGE ASSESSMENT USING POST-EVENT DUAL POLARIMETRIC SAR	東北大学大学院	BAI Yanbing
(I-38)	地震動の方向性から見た東北地方太平洋沖地震とその余震の検討	八戸工業高等専門学校	佐々木 優輔
(I-39)	地震動の増幅に観測点の地質と標高が与える影響	八戸工業高等専門学校	高嶋 ともの
(I-40)	郡山市で実施した2011年東北地方太平洋沖地震の余震観測記録の特性	日本大学	中村 晋

会場 発表順	会場・時間・座長 タイトル	講演者	
I-2会場	G48教室 14:40-16:20 杉田 尚男(八戸工業高等専門学校建設環境工学科)		
(I-41)	プレート間滑りの地震挙動シミュレーションにおける境界条件等の選定	東北工業大学	秋田 宏
(I-42)	残留変位を含む強震記録の積分について	弘前大学大学院	片岡 俊一
(I-43)	常時微動測定に基づく構造物と地盤の振動特性の推定	八戸工業高等専門学校	木村 萌
(I-44)	耐震補強・新耐震建物の地震被害への地盤の影響	元前橋工科大学	那須 誠
(I-45)	発展途上国におけるレンガ造構造物の耐震性の検討	東北学院大学	宮田 謙介
II-1会場	G18教室 9:00-10:30 呉 修一(東北大学災害科学国際研究所)		
(II-1)	2013年8月豪雨を対象とした洪水再現計算	秋田大学	大桃 直人
(II-2)	北上川周辺を対象とした津波に関する検討	秋田大学	山中 智久
(II-3)	名取川河口における東日本大震災前後での水理特性の変化に関する検討	秋田大学	高橋 寛
(II-4)	洪水位を効率的に低減する河道内樹木群の伐採手法に関する検討	株式会社建設技術研究所	高橋 範仁
(II-5)	根固め用袋材が河床変動に及ぼす影響について	株式会社不動産テトラ	萩原 照通
(II-6)	郡山市街の土地利用情報を導入した氾濫解析シミュレーション	日本大学	小澤 恒太
(II-7)	越流・破壊などの堤防条件が河川遡上津波の数値計算精度に与える影響	東北大学大学院	青山 恭尚
(II-8)	岩手県宮古湾における河川起源土砂の堆積状況に関する数値解析	岩手大学	田仲 大悟
(II-9)	住民と一体となった多自然川づくりを目指して～宮守川における住民参加と現在の課題～	岩手大学	半田 秀紀
II-1会場	G18教室 10:50-12:20 小森 大輔(東北大学大学院環境科学研究所)		
(II-10)	貯水池における気候変動影響評価のための基盤情報整備	福島大学大学院	新垣 和
(II-11)	古地図を基づいた福島沿岸域の地形変遷評価	福島大学	折笠 和生
(II-12)	貯水池水質への豪雨の影響分析	福島大学	馬場 彩香
(II-13)	阿賀野川流域における化学イオン組成に基づいた積雪分布評価	福島大学	鈴木 絢美
(II-14)	台風に伴う福島県沿岸域の高潮影響評価	福島大学	五賀 翔太
(II-15)	人工衛星と確率密度関数を用いた日本全域における積雪期間の極値推定	日本大学	齋藤 翼
(II-16)	阿賀野川流域における積雪・融雪分布の長期変動	日本大学	佐藤 豪
(II-17)	熱帯アンデス氷河の縮小が水資源運用に及ぼす影響評価	日本大学	船木 翔太
(II-18)	阿武隈川流域における森林の蒸発散による河川流出への影響評価	日本大学	橋本 佑紀
II-1会場	G18教室 13:00-14:20 手塚 公裕(日本大学工学部土木工学科)		
(II-19)	大都市における“内水氾濫頻発区域”の分布とその特性	東北大学	中口 幸太
(II-20)	カンボジアメコン河流域の地表水ヒ素汚染の実態調査	東北大学大学院	佐藤 郁
(II-21)	米代川流域における確率降雨と確率洪水流量の関係	東北大学	菅原 雄太
(II-22)	乱流フラックスデータの不確実性の定量化とデータ品質評価	東北大学大学院	小森 大輔
(II-23)	メコン河洪水氾濫の肥沃効果と農業の持続可能性の評価	東北大学大学院	天野 文子
(II-24)	FUTURE PROJECTION OF GROUNDWATER LEVEL AND IRRIGATION COST IN NORTHWEST BANGLADESH	TOHOKU UNIVERSITY	SALEM Golam
(II-25)	貯水池における将来の藻類現存量予測	東北大学	清水 大輔
(II-26)	十三湖のヤマトンジミの個体別成長調査	東北大学大学院	西村 亜紀
II-1会場	G18教室 14:50-16:20 川越 清樹(福島大学共生システム理工学類)		
(II-27)	洪水氾濫・高潮複合災害の被害額推定精度の考察	東北大学大学院	秋間 将宏
(II-28)	南海トラフ地震津波による多様な被害シナリオの検討	東北大学大学院	林 里美
(II-29)	緊急地震速報からの多様な津波シナリオ即時推定手法の構築	東北大学大学院	古屋 敬士
(II-30)	平成25年秋田・岩手豪雨災害で発生した土砂生産および流出の特徴	岩手大学	佐藤 翔汰
(II-31)	土砂災害から高齢者を守る～岩手県内の要配慮者利用施設における土砂災害の警戒避難体制のあり方～	岩手大学	笠原 智子
(II-32)	海岸林を活用した津波多重防御の可能性の検討～宮城県岩沼市を対象として～	東北大学大学院	大平 浩之
(II-33)	Estimation of 2013 Jakarta Flood Damage Costs	TOHOKU UNIVERSITY	Januriyadi Nurul
(II-34)	日本全国の降水長期変化特性に関する研究	東北大学	森田 興輝
(II-35)	Estimation of Maximum Water-Use Efficiency in Paddy Field by Using Eddy Covariance Method	東北大学大学院	SUWANNAPAT Pimsiri

会場 発表順	会場・時間・座長 タイトル	講演者	
II-2会場	G19教室 10:50-12:20 小笠原 敏記(岩手大学工学部社会環境工学科)		
(II-36)	MORPHOLOGICAL RECOVERY OF TSUNAMI-INDUCED COASTAL BREACHING ON YAMAMOTO COAST	東北大学大学院	HOANG vo cong
(II-37)	大規模海域構造物背後3地点における汀線位置変化から見た漂砂動向	秋田大学大学院	鍵主 佳飛
(II-38)	秋田県南部海岸における長期的な汀線位置変動と波高変動の特性比較	秋田大学	藤村 潤
(II-39)	波浪データを用いた海上風推定手法に関する検討	秋田大学	高橋 侑矢
(II-40)	離岸堤周辺における津波来襲前後の沿岸漂砂量推定	東北大学大学院	森 文章
(II-41)	ESTIMATING DEPTH OF CLOSURE FROM VIDEO-CAMERA IMAGES ANALYSIS, A CASE STUDY OF NHA TRANG COAST, VIETNAM	東北大学大学院	Tran Minh Thanh
(II-42)	東北地方太平洋沖地震津波を対象とした原子力発電所における砂移動モデルの適用性検討	東北電力株式会社	菅野 剛
(II-43)	CHANGES OF BEACHES ADJACENT TO CUA DAI RIVER MOUTH, CENTRAL VIETNAM	東北大学大学院	DINH DUUY
(II-44)	ANALYSIS OF SHORELINE VARIABILITY VIA EVEN AND ODD METHOD AT DARANG RIVER MOUTH, VIETNAM	東北大学	グエン ヒエブ
II-2会場	G19教室 13:00-14:30 柳川 竜一(岩手大学地域防災研究センター)		
(II-45)	土砂移動計算を用いた津波波源モデル推定の基礎検討	東北大学大学院	久松 明史
(II-46)	遠地津波における断層破壊の不均一性の影響について	東北大学	菊地 昭裕
(II-47)	Developing probability curves of fatality during the 2011 Great East Japan tsunami in Sendai plain	東北大学	LATCHAROTE Panon
(II-48)	台風時の高潮・高波により形成される砂質堆積物分布の支配要因に関する数値的検討	東北大学大学院	渡部 真史
(II-49)	島嶼を有する湾における津波高概算法の検証	秋田大学	田上 翔吾
(II-50)	秋田県男鹿市における古津波履歴の検討	秋田大学	高瀬 慎也
(II-51)	APPLICATION OF SIMULATING WAVES NEARSHORE (SWAN) MODEL IN ANDAMAN SEA 2014	東北大学大学院	Komporn Wongnarin
(II-52)	土佐清水港の湾水振動特性に関する現地観測と予測手法に関する基礎的検討	東北大学大学院	田野邊 睦
(II-53)	航空写真を用いた東北地方太平洋沖地震津波前後の岩手県沿岸北部の汀線比較	岩手大学大学院	菅野 航
II-2会場	G19教室 14:50-16:20 三戸部 佑太(東北大学大学院工学研究科)		
(II-54)	津波氾濫水密度の土砂堆積や遡上高への影響	秋田大学	今野 史子
(II-55)	斜面上の建築物位置における津波遡上時と遡下時の水深、流速と抗力	秋田大学	梅野 元輝
(II-56)	建築物前面における津波の反射段波発生条件	秋田大学	高尾 駿介
(II-57)	津波氾濫水最大密度の実験条件への依存性	秋田大学	齋川 聖
(II-58)	飛行Droneによる砕波帯の撮影方法と白波被覆率の検討	岩手大学	豊間根 汐里
(II-59)	傾斜護岸への代表打ち上げ高さに関する一算定法	東北工業大学	斎藤 裕平
(II-60)	モーションキャプチャシステムを用いた自動車の漂流挙動に関する基礎的実験	岩手大学	水野 辰哉
(II-61)	入射波数と遡上波数を考慮した波の打ち上げ高さに関する実験	東北工業大学	菅原 命士
(II-62)	円形管水路用下掛け水車の出力特性	八戸工業高等専門学校	小野 光太郎
II-3会場	G28教室 9:30-10:30 福本 潤也(東北大学大学院情報科学研究科)		
(II-63)	大阪市における内水氾濫頻発区域の分布とその特性	宮城県仙台二華高等学校	室井 佳純
(II-64)	河川清掃活動に対するボランティア参加意志と金銭的協力意志	宮城県仙台二華高等学校	東海林 幸史
(II-65)	河川の意識調査のための旅行情報誌分析	宮城県仙台二華高等学校	橋本 彩子
(II-66)	広瀬川の河川空間利用実態とその特性	宮城県仙台二華高等学校	千葉 沙也加
(II-67)	親子の川に対する意識の関連性	宮城県仙台二華高等学校	顧 豪
(II-68)	河川における行動分析	宮城県仙台二華高等学校	伊村 うらら
II-3会場	G28教室 10:50-12:20 金山 進(日本大学工学部土木工学科)		
(II-69)	格子ボルツマン法による自由表面流れ解析の安定性の検証	東北大学	荒明 裕貴
(II-70)	格子ボルツマン法の流れ解析におけるコヒーレント構造スマゴリンスキーモデルの導入	東北大学大学院	佐藤 兼太
(II-71)	RC造建築物に作用する津波鉛直荷重の低鉛直壁隙間間隔への依存性	秋田大学	登丸 夏希
(II-72)	つなぎ空間と開口部を有するRC造建築物前面における津波浸水深の推定法	秋田大学	紺野 友恵
(II-73)	RC造建築物に作用する津波荷重の奥行への依存性	秋田大学	佐々木 瞭
(II-74)	数値波動水路を用いた緩傾斜護岸への越波防止に関する一検討	東北工業大学	三澤 晃宏
(II-75)	NUMERICAL SIMULATION OF DAM BREAK FLOW	東北大学大学院	WIDIYANTO Wahyu

会場 発表順	会場・時間・座長 タイトル	講演者	
II-3会場	G28教室 10:50-12:20 金山 進(日本大学工学部土木工学科)		
(II-76)	津波越流による堤防裏法尻の洗掘孔の大きさと流れ場に関する実験	東北大学大学院	金子 祐人
(II-77)	建物上に設置した浮体式シェルターの挙動分析と流速・波力に関する検討	秋田大学	遠野 雄樹
II-3会場	G28教室 14:50-16:10 渡辺 一也(秋田大学大学院工学資源学研究所)		
(II-78)	津波ソリトン追突実験装置の製作および大きさのあまり変わらないソリトンの追突実験	株式会社防災技術コンサルタント	国枝 勇一
(II-79)	Extreme tsunami inundation in Onagawa, due to the 2011 Tohoku Tsunami	東北大学大学院	ADRIANO Bruno
(II-80)	被害推定手法を用いた海岸線の津波減災効果の検討	東北大学	林 晃大
(II-81)	津波氾濫流の入射角度と建物への作用波圧およびその後背流れの関係	岩手大学大学院	室井 宏太
(II-82)	岩手県久慈市における街区スケールに着目した建物の被害特性	岩手大学	高泉 留衣
(II-83)	街区スケールの建物群に及ぼす津波氾濫流の流体力に関する水理実験	岩手大学大学院	三橋 寛
(II-84)	原子力発電所における沖合波浪観測データを活用した津波予測への取組み	東北電力株式会社	浜本 洋
(II-85)	デスクトップPCにおける実用的な津波数値計算の高速化手法	岩手大学	岩間 俊二
II-4会場	G29教室 10:50-12:20 井良沢 道也(岩手大学農学部共生環境課程)		
(II-86)	町丁目ごとのスケールに着目した東日本大震災による人的被害の分析	東北大学	長谷川 夏来
(II-87)	秋田県内の小学生および保護者の防災意識に関する研究	秋田大学	佐藤 健太
(II-88)	仙台新港のサーフスポットにおけるサーファーの海岸利用動向	東北工業大学	木村 聖太
(II-89)	仙台新港蒲生側のサーフスポットにおけるサーファーの海岸利用動向調査	東北工業大学	松本 悠哉
(II-90)	津波避難を要する岩手県内小中学校の地域特性	岩手大学	柳川 竜一
(II-91)	実効雨量を踏まえた土石流危険度の福島県における検討	福島大学大学院	伊藤 圭祐
(II-92)	除染地域のガリ発達解明のための現地調査	福島大学	田村 裕亮
(II-93)	ASSESSMENT LANDSLIDES HAZARD MAP IN THAILAND USING EXTREME DAILY RAINFALL	TOHOKU UNIVERSITY	RANGSIWANICHPONG PREM
(II-94)	日本全国の流木流出量の評価	東北大学	助川 友斗
II-4会場	G29教室 13:00-14:30 梅田 信(東北大学大学院工学研究科)		
(II-95)	秋田の一級河川を対象とした河口水理に関する検討	秋田大学	三浦 雄大
(II-96)	十三湖水戸口を対象とした河口水理に関する検討	秋田大学	土屋 駿
(II-97)	白河市南湖の底層DOIに及ぼす吹送流の影響に関する試算	日本大学	秋山 祐介
(II-98)	潜堤による海上投入土砂の拡散防止効果について	日本大学	加賀 尚樹
(II-99)	沼沢湖における水温成層が揚水発電による湖水交換に及ぼす影響について	日本大学	酒井 真吾
(II-100)	浚渫土砂沈澱池における導流堤による余水吐き濃度低減の検討	日本大学	鈴木 基央
(II-101)	海中を沈降する製鋼スラグからのアルカリ発生とpHへの影響について	日本大学	結城 愛実
(II-102)	建物形状を考慮した盛岡市玉山区の氾濫計算	岩手大学	堀井 一希
(II-103)	普代川における河口地形変化とサケ遡上数への影響に関する現地調査	岩手大学	澤 尚斗
II-4会場	G29教室 14:50-16:10 朝岡 良浩(日本大学工学部土木工学科)		
(II-104)	ボリビア・アンデス山脈における氷河流動モデルを用いた氷河後退解析	東北大学大学院	吉澤 一樹
(II-105)	水文モデルを用いた米代川流域における積雪貯留量と地下水貯留量の評価	東北大学大学院	齋藤 優人
(II-106)	合成開口レーダ画像を用いた平成27年9月関東・東北豪雨による湛水域抽出	東北大学	織田 征和
(II-107)	熱収支と分布型流出モデルを用いた融雪期ピーク流量と気象要素の関連性	東北大学大学院	高 雷
(II-108)	Runoff analysis in Laos PDR using a distributed hydrological model	TOHOKU UNIVERSITY	PHRAKONKHAM SENGPHRACHANH
(II-109)	平成27年9月東北豪雨における迫川水系の被害	東北大学大学院	風間 聡
(II-110)	H27年東北豪雨に伴う渋井川の洪水氾濫計算と氾濫流の流体力評価	東北大学	杉井 伸之
(II-111)	河川関心度定量化に向けたソーシャルメディア分析の試み	東北大学大学院	川守田 智
III-1会場	G45教室 10:40-12:00 大河原 正文(岩手大学工学部社会環境工学科)		
(III-1)	透過電子顕微鏡による湿潤状態での精製粘土の観察	岩手大学	八木橋 綾
(III-2)	鳥海山泥流堆積物の一面せん断強度におよぼす飽和度の影響	秋田大学	谷田貝 友裕
(III-3)	盛土併用真空圧密中の泥炭の非排水せん断強度におよぼす載荷条件の影響	秋田大学	御手洗 匠

会場 発表順	会場・時間・座長 タイトル	講演者	
Ⅲ-1会場	G45教室 10:40-12:00 大河原 正文(岩手大学工学部社会環境工学科)		
(Ⅲ-4)	盛土併用真空圧密下の泥炭のせん断弾性係数におよぼす載荷条件の影響	秋田大学	遠藤 紗江
(Ⅲ-5)	盛土併用真空圧密された泥炭の圧密時間におよぼす盛土載荷条件の影響	秋田大学	前田 尚弥
(Ⅲ-6)	真空圧密工法を併用し建設した試験盛土の動態観測結果について	株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北	澤野 幸輝
(Ⅲ-7)	軟弱地盤上に構築された盛土の圧密沈下予測方法に関する一考察	東日本旅客鉄道株式会社	勝山 なつ季
(Ⅲ-8)	軟弱地盤上の高盛土施工に伴う周辺構造物への影響に関する一考察	東日本旅客鉄道株式会社	東畑 永人
Ⅲ-1会場	G45教室 13:00-14:30 金子 賢治(八戸工業大学工学部土木建築工学科)		
(Ⅲ-9)	徐冷フェロニッケルスラグの盛土材としての有効性の検討	八戸工業大学	盛 健太郎
(Ⅲ-10)	逆断層により強制大変位を受ける粘性土地盤の変形挙動に関する遠心載荷模型実験	八戸工業大学	山口 和樹
(Ⅲ-11)	模型地盤における貫入抵抗のばらつきについて	東北大学	久保田 光太郎
(Ⅲ-12)	カオリンを混合した水ガラス系改良材の地盤改良効果と土の粒径の関係	東北学院大学	小林 秀斗
(Ⅲ-13)	極超微粒子セメントを浸透注入させた改良体の一軸圧縮強さと試料の粒径の関係	東北学院大学	大内 猛幹
(Ⅲ-14)	DF剤を用いた溜池の底部軟弱土の力学特性の改善に関する実験	東北学院大学	井筒 将人
(Ⅲ-15)	資源循環における人工土の分類と試験方法に関する基礎的研究	東北工業大学	熊谷 静花
(Ⅲ-16)	地上観測衛星を用いた津波堆積物の量と質の把握に関する研究	東北工業大学	後藤 瑠尉
(Ⅲ-17)	塩釜市新浜地区の地盤沈下とその対策に関する研究	東北工業大学大学院	月館 優太
Ⅲ-1会場	G45教室 14:50-16:10 河井 正(東北大学大学院工学研究科)		
(Ⅲ-18)	磐越自動車道 鳥屋山トンネルにおける路面隆起と地山物性値について	株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北	安田 賢哉
(Ⅲ-19)	トータルステーションを用いた変状対策前後のトンネル路面挙動	株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北	山家 信幸
(Ⅲ-20)	橋梁下部工工事における異常出水への対応事例	鹿島建設株式会社	近藤 奈津子
(Ⅲ-21)	河川堤防の地盤特性を考慮した相対的リスク評価に関する基礎的研究	東北学院大学	菊地 健太
(Ⅲ-22)	ゆるく堆積した不飽和土の浸水に伴う沈下現象に関する実験	東北学院大学	渡邊 拓野
(Ⅲ-23)	様々な方向の浸透による内部侵食が砂質土の強度変形特性に及ぼす影響	日本大学	宇藤 多磨輝
(Ⅲ-24)	海成頁岩のスレーキング防止対策に対する基礎的検討	日本大学	中井 佑介
(Ⅲ-25)	いわき市平周辺の地震による地盤沈下と地盤堆積構造の関係	日本大学	斎藤 健太
Ⅲ-2会場	G46教室 10:40-12:00 荻野 俊寛(秋田大学大学院工学資源学研究所)		
(Ⅲ-26)	球体衝突による砂質土の間隙比変化	秋田大学	小林 光司郎
(Ⅲ-27)	木杭基礎および石積みによる護岸の安定解析	秋田大学	佐野 雄麻
(Ⅲ-28)	繰返し凍結融解作用を受けるセメント改良土の微視構造の観察	八戸工業大学	佐々木 智大
(Ⅲ-29)	懸濁型薬液を用いた薬液注入工法の室内浸透試験	八戸工業大学	有川 正
(Ⅲ-30)	津波エネルギー低減と粘り強さを考慮した防潮堤の実験的検討	八戸工業大学大学院	小山 直輝
(Ⅲ-31)	防潮堤基礎地盤の洗掘対策に関する実験的検討	八戸工業大学	葛西 康世
(Ⅲ-32)	凍上による高館ロームの強度低下の把握	八戸工業大学	千葉 悟
(Ⅲ-33)	切土法面のジオセルと断熱材を用いた凍上抑制工法の原位置試験	八戸工業大学	橋詰 豊
Ⅲ-2会場	G46教室 13:00-14:30 山口 晶(東北学院大学工学部環境建設工学科)		
(Ⅲ-34)	八戸地域の液状化リスクマップの高度化と可視化	八戸工業大学	鈴木 宥将
(Ⅲ-35)	液状化による噴砂発生における細粒分とせん断ひずみの影響	東北大学	吉井 拓海
(Ⅲ-36)	砂質土の一次的性質と密な状態における液状化強度との関係について	東北大学	安達 夏紀
(Ⅲ-37)	土粒子の粒径の違いによる液状化地盤中のせん断抵抗の変化	東北学院大学	阿部 光
(Ⅲ-38)	2011年東北地方太平洋沖地震における浦安市の液状化解析	東北学院大学	武田 裕樹
(Ⅲ-39)	液状化を受けた砂の変形挙動を表現する弾塑性モデルの開発	東北学院大学	新田 悠生
(Ⅲ-40)	表層非液状化層の有無に着目した液状化による埋設管浮上に関する模型振動実験	日本大学	小林 亮
(Ⅲ-41)	均等係数が異なる砂質土を対象とした浸透固化改良土の液状化強度特性	日本大学	斎藤 源輝
(Ⅲ-42)	液状化による埋設管の浮上と上向き浸透流の関係に着目した小型土槽模型振動台実験	日本大学	神野藤 清貴

会場 発表順	会場・時間・座長 タイトル	講演者	
III-2会場	G46教室 14:50-16:10 山川 優樹(東北大学大学院工学研究科)		
(III-43)	空間分布を考慮した落石の確率的リスク評価	東北大学	菅野 蓮華
(III-44)	荒砥沢ダム地すべりを起こしたシルトの非排水せん断特性の拘束圧依存性について	東北大学大学院	高木 聖人
(III-45)	地震応答解析に用いる応力-ひずみ関係モデルのせん断強度の経験式に関する検討	東北学院大学	熊谷 俊幸
(III-46)	地盤の違いが地震動に与える影響	東北学院大学	富田 尚樹
(III-47)	地震時の上限地震動の予測法に関する研究	東北学院大学	伊藤 悠樹
(III-48)	地震後の斜面崩壊ポテンシャルマップ作成に関する検討	日本大学	牧野 啄也
(III-49)	K地すべり地から採取した地すべり粘土の物理・力学的性質	日本大学	遠藤 純也
(III-50)	豪雪地帯の斜面に設置したのり面保護工が受けるグライド力に関する検討	日本大学	小野 和広
IV-1会場	G21教室 9:00-10:30 森田 哲夫(東北工業大学工学部都市マネジメント学科)		
(IV-1)	津波避難シミュレーションを用いた気仙沼市における車避難リスクの一検討	東北大学大学院	牧野嶋 文泰
(IV-2)	東日本大震災の被災地での自動車を利用した津波避難に関する基礎検討	アジア航測株式会社	鈴木 康夫
(IV-3)	避難意識と避難行動の地域比較分析ー東日本大震災被災地全域を対象としてー	東北工業大学	今野 成彰
(IV-4)	津波遭遇リスクを最小化する自動車避難計画の策定手法	東北大学大学院	片岡 侑美子
(IV-5)	宮城県山元町における自動車による津波避難訓練の調査分析	東北大学	安倍 祥
(IV-6)	津波避難訓練における繰り返しと参加者の多層化の効果ー宮城県亘理町の事例ー	東北大学	戸川 直希
(IV-7)	単路部二段階横断方式における歩行者の横断判断の特性分析	秋田大学	吉田 匡希
(IV-8)	横断歩道の短区間連続設置における異なる制御方法の組合せに関する研究	秋田大学大学院	林 勇朔
(IV-9)	宮城県沿岸部の津波由来地名と3.11津波浸水域との対応関係	東北大学大学院	平川 雄太
IV-1会場	G21教室 10:50-12:20 青木 俊明(東北大学大学院国際文化研究科)		
(IV-10)	災害後の都道府県間人口移動の分析	東北大学	伊藤 航
(IV-11)	石巻市における東日本大震災後の居住地選択に関する研究	東北工業大学	若山 暖
(IV-12)	東日本大震災被災地・石巻市の復旧・復興状況と市民の復興実感度の関係に関する研究	東北工業大学	三浦 智秀
(IV-13)	道の駅たろうの新施設移転によって求められる地域拠点としての役割	岩手大学	嶋中 悠平
(IV-14)	秋田県と他地域の観光地の類型化	岩手大学	田村 駿太
(IV-15)	アンケートによる多賀城の観光戦略に対する一考察	東北工業大学	鈴木 香澄
(IV-16)	東日本大震災による東北地方の観光地の認知度と来訪意向に関する研究	東北工業大学	渡邊 雄大
(IV-17)	レポート観光を促す心理的要因の把握に関する研究	秋田大学	鈴木 拓
(IV-18)	GISを用いた宮古市田老地区におけるトレイルコースの研究	岩手大学	工藤 有成
IV-1会場	G21教室 13:00-14:30 奥村 誠(東北大学災害科学国際研究所)		
(IV-19)	住宅政策から空き家問題を考える	東北工業大学	澤口 佳祐
(IV-20)	歩いて楽しめる街の規定因に関する研究	東北大学	YU Qi
(IV-21)	平中心市街地における駐車場形態と利用実態について	福島工業高等専門学校	志賀 裕太郎
(IV-22)	近隣商店街の土地利用の実態について	福島工業高等専門学校	原田 真衣
(IV-23)	北海道におけるコンパクトシティ指標を用いた検討	岩手大学	川岸 由布子
(IV-24)	地方駅の拠点性に対する地域住民の意識に関する研究	秋田大学	鈴木 孝宗
(IV-25)	北海道新幹線開業に伴う車両センターの今後の在り方に関する考察について	東日本旅客鉄道株式会社	伊藤 雄太
(IV-26)	野蒜築港新市街地の計画思想に関する研究	東北工業大学	佐藤 照武
(IV-27)	円周経済の分岐による集積特性の都市数による変化	東北大学	恩田 幹久
IV-1会場	G21教室 14:50-16:10 菊池 輝(東北工業大学工学部都市マネジメント学科)		
(IV-28)	買い物先へのイメージが買い物行動へ及ぼす要因分析	秋田大学大学院	鈴木 雄
(IV-29)	高齢者の買い物支援のためのコンビニエンスストアの可能性に関する研究	秋田大学	今野 閑
(IV-30)	大学生の地域コミュニティへの参加要因に関する研究	秋田大学	本田 優太
(IV-31)	若者の余暇・消費活動への影響要因の把握に関する研究	秋田大学	草薨 一樹
(IV-32)	健康活動に対する高齢者の意識分析に関する研究	秋田大学	佐藤 聡太

会場 発表順	会場・時間・座長 タイトル	講演者	
IV-1会場	G21教室 14:50-16:10 菊池 輝(東北工業大学工学部都市マネジメント学科)		
(IV-33)	通学手段における自転車利用の実態について	福島工業高等専門学校	熊谷 純樹
(IV-34)	小中学生にみる公園の利用と評価について	福島工業高等専門学校	三浦 千明
(IV-35)	GISを用いた宮古市田老地区における防災学習ルートの作成	岩手大学	伊藤 光也
IV-2会場	G22教室 10:40-12:10 齊藤 充弘(福島工業高等専門学校建設環境工学科)		
(IV-36)	被災したPC桁の撤去計画	東日本旅客鉄道株式会社	西村 脩平
(IV-37)	災復旧区間における駅構内排水路ボックスの設計・施工について	東日本旅客鉄道株式会社	村崎 隆弘
(IV-38)	営業線近接範囲外での単独立体交差の設計および施工計画について	東日本旅客鉄道株式会社	新谷 貴嗣
(IV-39)	街づくりに合わせたBRTの設備変更について	東日本旅客鉄道株式会社	小澤 裕
(IV-40)	仙台市八木山地区の地盤情報データベースの構築	東北工業大学	児玉 文
(IV-41)	Photog-CADによる北上・東名運河の再生復興工事に伴う運河護岸発掘調査	野蒜築港ファンクラブ	後藤 浩佳
(IV-42)	Research on the practical application of unmanned aerial vehicles (UAV) for disaster management	東北大学	Mas Erick
(IV-43)	高速道路の暫定二車線区間工事規制における制御方法に関する研究	秋田大学	高島 尚希
(IV-44)	高速道路施設の構造などから見た逆走の要因分析	秋田大学	大川 孝平
IV-2会場	G22教室 13:00-14:30 日野 智(秋田大学大学院工学資源学研究所)		
(IV-45)	自転車歩行者道の形態と利用実態について	福島工業高等専門学校	緑川 果夏
(IV-46)	ベクトル自己回帰モデルによるコミュニティサイクル貸出回数の時系列分析	秋田工業高等専門学校	千田 真吾
(IV-47)	利便性の高い時刻・経路情報検索が秋田市の公共交通利用者にも与える影響の検討	秋田工業高等専門学校	宮沢 竜馬
(IV-48)	仙台地下鉄東西線を対象としたバス路線再編による利用者から見たサービス水準の変化	東北工業大学	佐藤 駿
(IV-49)	ICカードの導入が路線バスの利用意識に及ぼす影響に関する研究	秋田大学	望月 敬介
(IV-50)	地下鉄東西線沿線住民の自由活動実態と地下鉄開業の影響	東北工業大学	小坂 理緒
(IV-51)	地下鉄東西線開業に伴う公共交通利用促進ツールの開発	東北工業大学	吉田 康平
(IV-52)	秋田交通圏のタクシーに対する利用者と事業者の意識差に関する研究	秋田大学	下館 和毅
(IV-53)	指向の偏在を考慮した集計型交通機関選択モデル	東北大学大学院	大関 正博
IV-2会場	G22教室 14:50-16:10 長谷川 裕修(秋田工業高等専門学校環境都市工学科)		
(IV-54)	プローブデータによる車両の移動経路からみた道路の階層性の評価	秋田大学大学院	楊 柳
(IV-55)	道路環境が冬期における旅行速度分散に及ぼす影響分析	秋田大学大学院	栗林 志帆
(IV-56)	南東北地域を南北に縦貫する交通の歴史的要因と常磐自動車道に期待される交通機能	株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北	阿部 公一
(IV-57)	GISを用いた復興道路の整備に伴う救急搬送への影響の評価	岩手大学	高橋 健太郎
(IV-58)	生活道路整備に対する地域住民の意識分析に関する研究	秋田大学	泉田 侑太郎
(IV-59)	地域からみた交通事故と交通取締りの関連分析	秋田大学	佐々木 直
(IV-60)	道路整備の事後評価を用いた交通事故減少便益の評価	秋田大学	千田 健太郎
(IV-61)	交通事故多発交差点の事故発生メカニズムに着目した交通事故分析	秋田大学	藤川 拓也
V-1会場	G31教室 10:30-12:00 皆川 浩(東北大学大学院工学研究科)		
(V-1)	配合と養生期間の差異が実効拡散係数と気泡間隔係数に及ぼす影響	八戸工業高等専門学校	三上 拓也
(V-2)	配合と養生期間がちがうLPC-FA系コンクリートの物質移動抵抗性に関する基礎的研究	八戸工業高等専門学校	木村 壮一郎
(V-3)	硬化コンクリート中に含まれる塩分の抽出に関する温度依存性について	福島工業高等専門学校	猪俣 龍一郎
(V-4)	塩化物イオンの固定化に及ぼす化合物の影響	福島工業高等専門学校	高橋 秀実
(V-5)	高炉スラグ細骨材がモルタルの電気抵抗率に及ぼす影響	東北大学	藤田 亮
(V-6)	天然ゼオライトおよび酸化チタン粉末を混和したモルタルの電気抵抗率	秋田大学	鈴木 信一郎
(V-7)	秋田県沿岸部に16年間暴露したコンクリート供試体の塩分浸透について	秋田大学	小野寺 駿
(V-8)	凍結防止剤散布下におけるコンクリート床版の塩分浸透対策に関する検討	日本大学	菅野 滉太
(V-9)	ハイドロゲルの鉄筋コンクリート電気防食用バックフィル材への適用に関する基礎検討	東北大学	佐藤 花
V-1会場	G31教室 13:00-14:20 上原子 晶久(弘前大学大学院理工学研究所)		
(V-10)	アスファルト混合物マーシャル供試体の10年間自然曝露試験結果報告	東北工業大学	竹内 健二

会場 発表順	会場・時間・座長 タイトル	講演者	
V-1会場	G31教室 13:00-14:20 上原子 晶久(弘前大学大学院理工学研究所)		
(V-11)	基層の耐久性向上に関する検討	東日本高速道路株式会社	畠山 仁
(V-12)	戻りコンクリートの造粒処理による再生骨材の基本特性	秋田工業高等専門学校	照井 克尚
(V-13)	凍結防止剤散布による飛散塩分が構造物に与える影響調査	東日本高速道路株式会社	山口 恭平
(V-14)	焼却灰造粒細骨材を用いたコンクリートの物理的特性	秋田大学	壁 優和
(V-15)	硫酸・硫酸塩抵抗性に及ぼす高炉スラグ細骨材の影響	岩手大学	安保 朋哉
(V-16)	凍結防止剤散布下におけるコンクリート床版のアルカリシリカ反応抑制に関する検討	日本大学	功刀 裕貴
(V-17)	マスコンクリートの温度応力解析精度向上に関する一考察	東北学院大学	遠藤 拓也
V-1会場	G31教室 14:50-16:10 小山田 哲也(岩手大学工学部社会環境工学科)		
(V-18)	輪走行作用を受けるRC床版のひずみおよび損傷状態に関する検討	日本大学	島野 孝則
(V-19)	あと施工アンカーの疲労載荷試験に関する一考察	東日本旅客鉄道株式会社	中村 光宏
(V-20)	小型模型を利用した鉄筋コンクリートはりにおける力学挙動の再現性に関する研究	弘前大学大学院	上原子 晶久
(V-21)	高強度帯鉄筋を用いたコンクリートの横拘束効果についての一考察	東日本旅客鉄道株式会社	堀内 俊輔
(V-22)	住民主導によるチェックシートを用いた簡易橋梁点検システムの導入に関する検討	日本大学	浅野 和香奈
(V-23)	デジタル画像を活用した道路構造物のひび割れ検出技術の開発	東北大学大学院	早坂 洋平
(V-24)	粘性境界を考慮したマス・パネ系モデルを用いた非線形応答解析	東北学院大学	伊藤 彰
(V-25)	構造物の損傷部における固有値解析と時刻歴応答解析の検討	東北学院大学	神田 峻平
V-2会場	G41教室 13:00-14:20 庭瀬 一仁(八戸工業高等専門学校建設環境工学科)		
(V-26)	第一原理計算によるBaで置換したビーライトの構造特性の解析	秋田工業高等専門学校	桜田 良治
(V-27)	LPC-FA系コンクリートの材齢3ヶ月までの空隙構造変化	八戸工業高等専門学校	向山 陽水
(V-28)	LPC-FA系コンクリートブロックの非破壊試験による物質移動抵抗性評価	八戸工業高等専門学校	天摩 寛樹
(V-29)	乾燥条件によって変化するコンクリートの空隙量について	東北学院大学大学院	軍司 翔太
(V-30)	硬化コンクリートの空気量に及ぼすフレッシュコンクリートの配合条件の影響	岩手大学	富谷 壮
(V-31)	配合と養生期間の違うLPC-FA系コンクリートの耐凍害性と細孔径分布の比較	八戸工業高等専門学校	小野寺 仁志
(V-32)	配合と養生期間の違うLPC-FA系コンクリートの耐凍害性と気泡測定結果との比較	八戸工業高等専門学校	野藤 陸
(V-33)	天然ゼオライトを混和したポーラスコンクリートの凍結融解抵抗性	秋田大学	佐川 奈津子
V-2会場	G41教室 14:50-16:10 子田 康弘(日本大学工学部土木工学科)		
(V-34)	凍結融解による種々のコンクリートのスケーリングに及ぼす塩化ナトリウムの浸透の影響	東北大学	高山 千晶
(V-35)	非鉄スラグ骨材を用いたコンクリートのスケーリング抵抗性と気泡組織	八戸工業大学大学院	田澤 宏樹
(V-36)	ソルトスケーリング抵抗性におよぼす高炉スラグ細骨材の影響	岩手大学	菅原 哲也
(V-37)	フライアッシュ混和コンクリートのスケーリングに及ぼす試験開始材齢の影響	秋田大学	吉田 汐里
(V-38)	短繊維補強高強度コンクリートのスケーリング特性	秋田大学	津元 和洋
(V-39)	スケーリング抵抗性に及ぼす硬化コンクリートの空気量の影響	岩手大学	土屋 宏平
(V-40)	スケーリング抵抗性を考慮したトンネル覆工コンクリートに関する研究	岩手大学大学院	高橋 慧
(V-41)	実コンクリート試験体を使用したMg系新型凍結防止剤のスケーリング抵抗性評価	岩手大学	苅宿 直樹
VI-1会場	G35教室 9:00-10:10 菊池 英雄(東日本旅客鉄道(株)盛岡支社)		
(VI-1)	小土かぶり区間における鉄道トンネルの施工について	東日本旅客鉄道株式会社	木下 良介
(VI-2)	常磐線復旧工事におけるPRC橋りょうの上げ越し管理と軌道敷設高さの計画について	東日本旅客鉄道株式会社	牛木 隆匡
(VI-3)	常磐線復旧工事における低床高架橋構造の設計・施工について	東日本旅客鉄道株式会社	佐々木 一馬
(VI-4)	沿岸付近における橋脚の基礎杭施工実績報告	東日本旅客鉄道株式会社	櫻井 友太郎
(VI-5)	津波により被災した河川橋りょうの撤去計画	東日本旅客鉄道株式会社	三次 涼太
(VI-6)	津波で流失した大規模橋りょうの復旧について	東日本旅客鉄道株式会社	大武 博史
(VI-7)	高架橋背割り部における斜め柱の構造設計と施工について	東日本旅客鉄道株式会社	門 真太郎
VI-1会場	G35教室 10:30-12:00 相川 信之(東日本旅客鉄道(株)盛岡支社)		
(VI-8)	線路上空に架設するプレブーム合成桁の送出し架設計画について	東日本旅客鉄道株式会社	柳田 健雄

会場 発表順	会場・時間・座長 タイトル	講演者	
VI-1会場	G35教室 10:30-12:00 相川 信之(東日本旅客鉄道(株)盛岡支社)		
(VI-9)	線路上空における桁架設の施工計画について	東日本旅客鉄道株式会社	米山 睦美
(VI-10)	線路上空におけるPCコンボ桁の架設計画について	東日本旅客鉄道株式会社	八代 星人
(VI-11)	線路及び道路上空を跨ぐ橋りょう架設の施工報告	東日本旅客鉄道株式会社	杉原 弘晃
(VI-12)	線路上空における桁架設工法に関する一考察	東日本旅客鉄道株式会社	林 利充
(VI-13)	在来線上空を架かる合成床版桁の送り出し計画について	東日本旅客鉄道株式会社	内田 有吏子
(VI-14)	上下を新幹線と在来線に挟まれた狭隘箇所における桁架設計画及び実績について	東日本旅客鉄道株式会社	若狭 周汰
(VI-15)	既設乗換えこ線橋撤去に関する施工方法の検討について	東日本旅客鉄道株式会社	渡部 恭平
(VI-16)	狭隘な施工箇所における駅構内の乗換こ線橋撤去	東日本旅客鉄道株式会社	吉田 敬弘
VI-1会場	G35教室 13:00-14:30 中村 貴志(東日本旅客鉄道(株)盛岡支社)		
(VI-17)	BRT専用道における仮線道路を用いたボックスカルバートの施工計画	東日本旅客鉄道株式会社	藤沢 康平
(VI-18)	鉄道とBRTが相互に乗り入れる駅設備の改善について	東日本旅客鉄道株式会社	神内 亮太
(VI-19)	供用中のプラットホーム扛上計画及び施工実績	東日本旅客鉄道株式会社	大場 武
(VI-20)	駅新設に伴う線路直近でのホーム施工計画について	東日本旅客鉄道株式会社	佐藤 駿
(VI-21)	在来線の仮設ホーム本設化工事における施工方法の改善について	東日本旅客鉄道株式会社	小倉 優大
(VI-22)	非開削工法における線路下構造物の施工計画について	東日本旅客鉄道株式会社	佐々木 愛
(VI-23)	狭隘箇所における鋼管杭の施工について	東日本旅客鉄道株式会社	中澤 尚樹
(VI-24)	仙台市地下鉄東西線仙台駅工区における地下鉄南北線アンダーピニング工事について	大成建設株式会社	小柳 善郎
(VI-25)	軟弱地盤上における環境負荷低減を考慮した地下鉄車庫工事の施工	大成建設株式会社	山下 勝紀
VI-1会場	G35教室 14:50-16:10 高橋 明彦(陸奥テックコンサルタント(株))		
(VI-26)	透水型枠を用いたコンクリート構造物の表層品質に関する一検討	八戸工業大学	伊藤 大地
(VI-27)	コンクリートの表層品質に着目した養生効果の検討	八戸工業大学大学院	川邊 清伸
(VI-28)	表面養生がコンクリートへアークラック発生に与える影響について	株式会社中央コーポレーション	鈴木 拓也
(VI-29)	コンクリート床版の養生方法の違いがコンクリートの品質に与える効果	東北学院大学	佐藤 棕介
(VI-30)	道路橋コンクリート床版の補修におけるはつり方法がコンクリートの耐久性に及ぼす影響	東北学院大学大学院	佐藤 陽介
(VI-31)	ゴム系プライマーの防錆被覆材としての適用に関する基礎的研究	東北学院大学	土田 稜真
(VI-32)	鹿瀬発電所改修工事における解体コンクリートの有効利用について	東北電力株式会社	石藤 慎吾
(VI-33)	第二葦野発電所新設工事における高流動コンクリートの適用	東北電力株式会社	伊藤 正人
VI-2会場	G36教室 10:30-12:00 新銀 武((株)中央コーポレーション)		
(VI-34)	点検結果からみる岩手県内の橋梁の損傷状況に関する検討	岩手大学	四ツ目 拓朗
(VI-35)	各種点検判定・評価を複合的に活用した橋梁補修計画の検討	株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北	三澤 功一
(VI-36)	鶴岡管内における橋梁桁端の塩害対策について	株式会社ネクスコ・メンテナンス東北	大塚 祐介
(VI-37)	狭隘な作業環境における「あと施工せん断補強」の試験施工の効果について	東北電力株式会社	清水 康夫
(VI-38)	放射線遮蔽要求ならびに鉄筋集中部があるタンク基礎の後施工せん断補強工事について	東北電力株式会社	保坂 俊輔
(VI-39)	女川原子力発電所 地震により機能低下した洞道支持構造の狭隘箇所における復旧工事について	東北電力株式会社	天野 修一
(VI-40)	東花巻変電所新設工事の内土木第一期工事における巨レキの電気探査結果について	東北電力株式会社	我妻 寿努
(VI-41)	東北地方太平洋沖地震により崩落した城郭石垣の往時の姿を再現	鹿島建設株式会社	境 吉彦
(VI-42)	復興そして創生へ～Working Together～	鹿島建設株式会社	加納 実
VI-2会場	G36教室 13:00-14:20 石原 慎太郎(みらい建設工業(株))		
(VI-43)	海上浮体設備位置管理システム運用による排砂管の沈設	みらい建設工業株式会社	関谷 桃子
(VI-44)	鋼製スノーシェルター更新工事の施工事例報告	株式会社中央コーポレーション	高橋 忍
(VI-45)	機械設備点検補修工事に関する一考察	株式会社中央コーポレーション	似内 俊介
(VI-46)	大型陸こうの品質管理に関する性能試験について	株式会社中央コーポレーション	深井 将光
(VI-47)	新型ゲート休止装置の考案について	東北電力株式会社	高木 猛志
(VI-48)	深さ109mの大深度深礎による集水井の施工について	大成建設株式会社	関 史郎

会場 発表順	会場・時間・座長 タイトル	講演者	
VI-2会場	G36教室 13:00-14:20 石原 慎太郎(みらい建設工業(株))		
(VI-49)	省力化技術を用いた大規模土工の施工管理	株式会社大林組	山上 晶子
(VI-50)	マサ土と膨張性を呈する白色粘土に対応したトンネル施工	飛鳥建設株式会社	神田 裕一
VI-2会場	G36教室 14:50-16:10 安川 義行(東日本高速道路(株)東北支社)		
(VI-51)	新仙台火力発電所リブレース工事における早期回復・再生を目的とした構内緑化計画	東北電力株式会社	佐藤 実果子
(VI-52)	網(ジオネット)によるイタドリ等の成長抑制手法の開発	国土交通省	嶋津 君雄
(VI-53)	複層ボーダー植栽手法を利用したPA園地の景観向上と維持管理について	株式会社ネクスコ・メンテナンス東北	倉田 和享
(VI-54)	青木葉地区のり面のこれまでの経緯と今後の維持管理に係る検討	株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北	大宮 誠
(VI-55)	高速道路における面的調査手法を用いたグラウンドアンカー健全度評価について	株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北	松崎 孝汰
(VI-56)	アメダスの時系列グラフ作成ソフト開発と吹雪視程障害との相関	株式会社ネクスコ・メンテナンス東北	出雲 達也
(VI-57)	雨雲レーダーと時系列気象グラフの同一画面表示について	株式会社ネクスコ・メンテナンス東北	三浦 勇希
(VI-58)	日本三大散居集落の冬の季節風を守る屋敷林に学ぶ高速道路の防雪林について	株式会社ネクスコ・メンテナンス東北	杉山 未紗
VII-1会場	G1教室 9:00-10:20 石川 奈緒(岩手大学工学部社会環境工学科)		
(VII-1)	池干しの温度と期間が底質の溶存酸素消費に及ぼす影響	日本大学	佐野 宏樹
(VII-2)	池干し期間が溜池の底質からの栄養塩溶出に及ぼす影響に関する検討	日本大学	瓜生 弘輝
(VII-3)	福島県白河市南湖における水生植物が吹送流と光の減衰に及ぼす影響	日本大学	若倉 翔平
(VII-4)	南湖における水生植物の消長が溶存酸素の季節変動に及ぼす影響に関する調査研究	日本大学	椎名 陸
(VII-5)	水生植物の消長に伴う溶存酸素の変動に関する室内実験による検討	日本大学	藤田 陽
(VII-6)	多自然型護岸が水生昆虫群集相に与える影響	東北大学大学院	会田 俊介
(VII-7)	砂防堰堤のスリット化に伴う底生動物群集の時系列変化	東北大学大学院	林 達也
(VII-8)	脂肪酸及び炭素安定同位体比を用いた養殖カキの餌起源推定	東北大学	松野 匠
VII-1会場	G1教室 10:40-12:00 宮内 啓介(東北学院大学工学部環境建設工学科)		
(VII-9)	廃水のステップ流入がDHSリアクターを用いた部分硝化に与える効果	長岡技術科学大学大学院	段下 剛志
(VII-10)	亜硫酸酸化細菌によるDHSリアクターを用いた亜硫酸の除去に関する研究	岩手大学	安藤 大紀
(VII-11)	N ₂ O発生を抑制する脱窒細菌による酸素存在下におけるN ₂ O発生低減技術の開発	東北学院大学	千葉 颯
(VII-12)	玉川酸性水中和処理水が流入する渋黒川の毒性評価について	秋田工業高等専門学校	難波 創平
(VII-13)	水生生物の生物応答を用いた田沢湖水の短期慢性毒性評価	秋田工業高等専門学校	根本 峻
(VII-14)	抗菌性物質の <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> に対する複合影響	岩手大学	佐々木 竜巳
(VII-15)	抗菌性物質の土壌への吸着に関する研究	岩手大学	横山 智裕
(VII-16)	植物由来成分を用いた抗酸化作用に関する研究	東北学院大学	内ヶ崎 新
VII-1会場	G1教室 13:00-14:30 中野 和典(日本大学工学部土木工学科)		
(VII-17)	八郎湖流入河川における亜酸化窒素の通日調査	秋田工業高等専門学校	佐々木 俊輔
(VII-18)	八郎湖流入河川における水質の時間的変動特性	秋田工業高等専門学校	佐藤 雄哉
(VII-19)	貞山・北上・東名運河の潮汐による水質挙動と水質保全に関する基礎研究	東北大学大学院	後藤 光亀
(VII-20)	盛川及び気仙川から湾への栄養塩類の負荷について	岩手大学	伊藤 俊
(VII-21)	吾妻連峰を起源とする酸性河川の流下に伴う水質挙動	山形大学	佐々木 貴史
(VII-22)	晴天時における森林域を流れる小河川の流出特性に関する研究	東北工業大学大学院	水野 俊
(VII-23)	森林及び農耕地から供給される有機物の季節別特性	山形大学大学院	櫻庭 敬之
(VII-24)	青森・岩手県境不法投棄現場跡地における地下水浄化モニタリング	八戸工業大学	大友 勉
(VII-25)	下水処理場における反応槽末端から処理水放流における亜酸化窒素の発生	秋田工業高等専門学校	佐々木 直斗
VII-1会場	G1教室 14:50-16:10 増田 周平(秋田工業高等専門学校環境都市工学科)		
(VII-26)	NFによる微量汚染物質の除去 -原水水質構成成分の影響-	八戸工業大学	稲垣 瑞穂
(VII-27)	凝集補助剤キトサンに関する濁度およびpHの至適範囲	福島工業高等専門学校	佐藤 優樹
(VII-28)	下水処理水の連続灌漑による飼料用米栽培	山形大学	渡部 徹
(VII-29)	下水処理水灌漑により栽培された飼料用米の栄養特性の評価	山形大学	倉島 須美子

会場 発表順	会場・時間・座長 タイトル	講演者	
Ⅶ-1会場	G1教室 14:50-16:10 増田 周平(秋田工業高等専門学校環境都市工学科)		
(Ⅶ-30)	事業系排水処理設備の低エネルギー化に向けた除外装置の開発	株式会社昭興業	中村 喜伸
(Ⅶ-31)	生ごみのメタン発酵におけるCSTR型反応槽と嫌気性MBRの性能比較	東北大学	廣 雄高
(Ⅶ-32)	都市で発生する厨芥とスカムのメタン発酵によるエネルギー回収ポテンシャルの評価	東北大学	今 涉
(Ⅶ-33)	ナノシルバーによる殺菌機能を有するろ材の創出	日本大学	野村 陸
Ⅶ-2会場	G2教室 9:00-10:20 伊藤 歩(岩手大学工学部社会環境工学科)		
(Ⅶ-34)	沿道環境に配慮した高速道路建設「ピオトープ」あずましの水辺」の整備	東日本高速道路株式会社	徳田 和哉
(Ⅶ-35)	日本初となる代替葉を利用したサシバの繁殖事例を含む環境保全対策	株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北	大友 裕子
(Ⅶ-36)	食品中のセレウス菌に関する用量反応解析	山形大学	金谷 祐里
(Ⅶ-37)	Health risk of children caused by waterborne infectious disease in Baseco slums of Manila, Philippines	山形大学	浦 剣
(Ⅶ-38)	Feeling to Infectious Diseases in Flood-Affected Areas: A Cross-Sectional Survey in Central Vietnam	岩手大学大学院	ムイエン タイン ヤー
(Ⅶ-39)	分布型栄養塩流出モデルを用いた名取川流域の付着藻類量推定	東北大学大学院	渡邊 健吾
(Ⅶ-40)	伊豆沼におけるハス繁茂期の底質有機物と流動の関係	東北大学	藤巻 史也
(Ⅶ-41)	分布型水文モデルと生息場モデルを用いた河川健全度評価	東北大学大学院	糠澤 桂
Ⅶ-2会場	G2教室 10:40-12:00 久保田 健吾(東北大学大学院工学研究科)		
(Ⅶ-42)	オビトラップの水質とボウフラ発生との関係	福島工業高等専門学校	磯上 瑞帆
(Ⅶ-43)	遺伝子マーカーによる蕪島海水浴場の糞便汚染調査	八戸工業高等専門学校	田中 優希
(Ⅶ-44)	抗生物質添加による活性汚泥細菌に対する影響	山形大学	三浦 逸実
(Ⅶ-45)	トウガラシ微斑ウイルスの養殖牡蠣ノロウイルス汚染指標としての可能性	山形大学	伊藤 絵里香
(Ⅶ-46)	細菌を用いたヒ素検出システムの構築	東北学院大学	庄司 有理
(Ⅶ-47)	水銀耐性Nocardia属細菌からの水銀耐性遺伝子の単離と解析	東北学院大学	羽場 祥太
(Ⅶ-48)	インドアグラ市に建設された実規模スケール下水処理DHSリアクターの微生物群集構造	長岡技術科学大学	野本 直樹
(Ⅶ-49)	河川水中におけるミトコンドリアDNA量の定量方法の検討	東北大学大学院	内田 典子
Ⅶ-2会場	G2教室 13:00-14:20 渡部 徹(山形大学農学部食料生命環境学学科)		
(Ⅶ-50)	多段型人工湿地における6年間のリン除去性能の変遷	日本大学	秋田 紘志
(Ⅶ-51)	メタン発酵消化液を藻類培養に利用するための前処理としての人工湿地の有効性の評価	日本大学	宮坂 拓
(Ⅶ-52)	メタン発酵消化液を処理する重層型人工湿地の水質浄化性能の評価	日本大学	田中 暢晃
(Ⅶ-53)	水平流式人工湿地における細菌除去特性の解析	東北大学	熊井 健人
(Ⅶ-54)	ヒ素高蓄積植物モエジマシダの水耕栽培における植物根圏に存在する細菌群集の解析	東北学院大学	佐藤 優太
(Ⅶ-55)	ヒ素高蓄積植物モエジマシダを用いたヒ素汚染土壌の修復に関する研究	東北学院大学	小野寺 伸也
(Ⅶ-56)	ヒ素により汚染された地下鉄掘削残土埋立地地下水のヒ素高蓄積植物による浄化法の研究	東北学院大学	菅野 裕樹
(Ⅶ-57)	6種類の鉱物に対する最終処分場浸出水中のCs ₁₃₇ 収着特性	岩手大学	野呂田 将史
Ⅶ-2会場	G2教室 14:50-16:10 鈴木 拓也(八戸工業大学工学部土木建築工学科)		
(Ⅶ-58)	微生物燃料電池を人工湿地に適用するための濾材の多面的評価	日本大学	山田 健太
(Ⅶ-59)	電極に活性炭を用いた人工湿地－微生物燃料電池の構築と発電特性	日本大学	山本 翔
(Ⅶ-60)	オゾンランプを用いた光触媒反応装置による消化ガスの脱硫処理に関する研究	岩手大学	田中 宏典
(Ⅶ-61)	可視光応答型光触媒に関する研究－窒素・遷移金属ドーブー	東北学院大学	七尾 啓介
(Ⅶ-62)	可視光応答型光触媒に関する研究－窒素ドーブー	東北学院大学	渡邊 眞子
(Ⅶ-63)	次亜塩素酸カリウムと硝酸第二鉄の混合液によるノニルフェノールの分解	岩手大学	野田 悠介
(Ⅶ-64)	嫌気培養による余剰汚泥からの元素類の溶出に関する研究	岩手大学	及川 俊文
(Ⅶ-65)	電気透析法を応用した下水汚泥焼却灰からのリン回収に関する研究	岩手大学大学院	川上 北斗